清掃で健康なまちづくりを

28日は市内いっせい大掃除の日

緑の五月がやってきました。五月二十八日の日曜日は、市内いっせい大掃除の日です。当日は、ゴミ収集車を総動員して、特別巡回を行なうほか、市の係員と保健委員が清掃の指導にあたります。薬剤の散布方法など、ご不明の点はご相談ください。

ネズミ・衛生害虫を駆除しましょう

ネズミやハエ・蚊・ゴキブリなどの衛生害虫の媒介で伝染する赤痢・チフス・小児マヒ・日本脳炎などの恐ろしさは、いまさら申し上げるまでもありません。

ネズミや害虫を駆除するには家の内外を清潔にすることが一番です。二十八日の日曜日は、お宅もぜひ大掃除を……。

餌を与えないこと、巣の材料を取除くこと、通路をとめることの三つが、ネズミ退治の基本ですが、中でも餌のしまつをよくすることが、かんじんです。

ネズミは餌を求めるためには壁をかじり、水をくぐってでもやってきます。

かじり穴をふさいだくらいでは、また、すぐに穴をあけるし毒餌を仕掛けても、思いどおりに食べてはくれません。

残飯は、フタのあるポリバケツなどに入れ、貯えてある食糧も、めんどうでも格納したり、しまつをきちんとする必要があります。

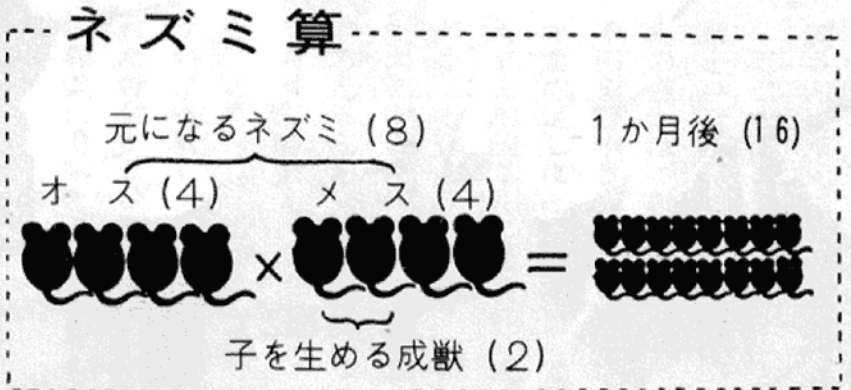
また、ネズミは〝くず屋さん〟でもあり、使えるものは何でも巣の材料にしてしまいます。

整理・整とんがたいせつ、まずは大掃除がネズミ退治の第一の方法ということです。

ハエの種類別発生源

ハエの種類	便池	野つぼ	畜舎の床 牛・馬	畜舎の床 豚	堆肥	台所ごみ ごみ箱	台所ごみ 積み野	加工場水産物	漬物桶
イエバエ			|||	|||		
サシバエ										
ヒメイエバエ	|||	+		+			|||
ヒメクロバエ					+					
クロバエ類	|||	+		|||	|||	|||
キンバエ類				+		|||	|||	|||
ニクバエ類		|||	+		|||	|||	|||

ネズミ算



ハエ

汲取り便池にわくウジは、夏はニクバエ、春秋はクロバエやヒメイエバエなどが多いのです。

ところが、家の中に多いのはイエバエとヒメイエバエです。

便池にいくら薬をまいてもイエバエは減りません。イエバエを退治するには、そのおもな発生源であるゴミ箱や畜舎の寝わら、たい肥を処理しなければなりません。

ハエの種類別の発生源は別表のとおりですが、殺虫剤を散布するにも、散布する場所によって乳剤と粉剤を使いわけるなどよく研究して、むだのないように使用しましょう。

日本にいる蚊の種類は六十種以上にもなりますが、幼虫のボーフラは、水たまりがなければ発生しません。

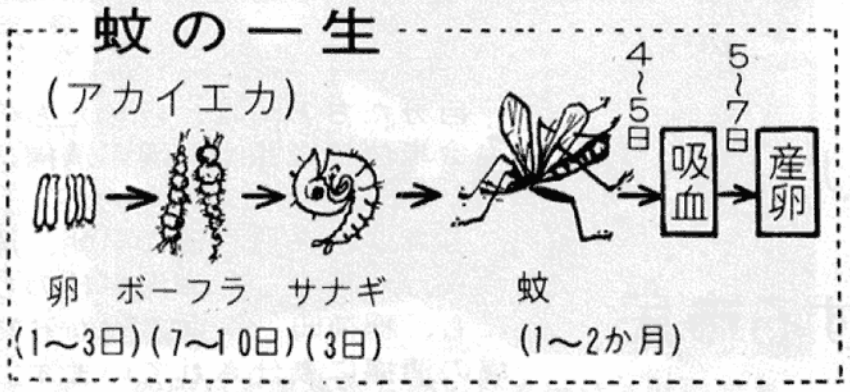
庭の隅に置き忘れた水桶や空きカン、流れの悪いドブなど、案外見のがされた水たまりがあるものです。

流れている川のふちによどみがあったり、流れの横に水たまりがあっても発生します。

対策の基本は、なんといってもよく掃除して流れをよくすることです。

ちなみに、人間の住居にとびこんでくるのは、主としてアカイエカで、血をすうのはメスだけですが、一匹のアカイエカのメスが一回産む卵の数は百五十個くらいで、一～二週間で成虫に育ちます。

蚊の一生



公共の場の清掃にもご協力を

大掃除は、各家庭内はだれでも念入りに行ないますが、道路や下水、公園など、公共的な場所は忘れられがちです。

しかし、イエバエの飛しょう距離は五十㍍から三キロ㍍、アカイエカは五キロ㍍から十二キロ㍍の範囲といわれ、自分の家だけ清潔にしても、害虫駆除の目的は果たせません。

皆んなで力を合わせ、清潔で健康なまちにしたいものです。